宇都宮市立図書館がおすすめするブックリスト

このほんだいすき

～あかちゃんから５歳まで～

第3版

読めば愉快だ宇都宮 UTSUNOMIYA

中央・東・南・上河内・河内

宇都宮市立図書館

このほんだいすき

～あかちゃんから５歳まで～

【　目次　】

０歳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
１歳６か月・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
２～３歳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
３～４歳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
４～５歳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
わらべうた・手遊びだいすき！　・・・・・・・・・・ 16

はじめに

子どもの心を豊かに育てるためには、おうちの方から心のこもった語りかけが欠かせません。

子どもにとって、絵本を見ながら優しく語りかけてもらうことは、とてもうれしいことです。

さあ、あなたもお子さんと「絵本タイム」を持ちましょう。

宇都宮市立図書館では、はじめての本選びの参考に、
おすすめの本を紹介したブックリスト「このほんだいすき」を
作成しています。
本を選ぶ時の参考に、ぜひご利用ください。

0 歳

赤ちゃんは、大好きな人に優しく話しかけてもらえることが、何よりうれしいのです。絵本の読み聞かせは、そんな赤ちゃんにぴったり。お母さんだけでなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃんも、絵本を通して、赤ちゃんと心を通わすひとときを過ごしませんか？

絵本の種類：知識の絵本　日本の人が書いた絵本　外国の人が書いた絵本　ことばの絵本

コ ぶー ぶー ぶー
こかぜさち／ぶん　わきさかかつじ／え
福音館書店

あかいじどうしゃは、ぶーぶーぶー。それじゃあ、あおいじどうしゃは、どんな音かな？色と音を楽しむ絵本です。

ヒ くだもの
平山和子／さく　福音館書店

おいしい「くだもの」をむいたり、切ったりして、「さあどうぞ」と、さしだされた絵に、思わず手を伸ばしたくなる絵本です。赤ちゃんと一緒においしいくだものを味わってみてください。

ス ねこが いっぱい
スカール／作　やぶきみちこ／訳　福音館書店

大きいネコや小さいネコ、ぶちネコなど、ネコがいっぱい出てきます。身近にいるネコをさがしてみるのも楽しいでしょう。同著で「いぬがいっぱい」もあります。

ア がたんごとん　がたんごとん
安西水丸／さく　福音館書店

汽車が「がたんごとん」進んでいくと、コップやスプーンなどが「のせてくださ―い」と乗ってきます。繰り返しのリズムを、ひざに乗せた赤ちゃんと一緒に楽しんでください。

ハ おててがでたよ

林明子／さく　福音館書店

赤ちゃんが洋服を着ようとしています。初めに手が出て、頭、顔が次々に出てきます。赤ちゃんがからだの部分に出会える 身近なテーマの絵本です。

マ じゃあじゃあ びりびり

まついのりこ／作　偕成社

赤ちゃんの身近にあるものの音を楽しむ絵本です。自動車ぶーぶーぶー、犬わんわんわんなど。音の世界で遊びましょう。

マ いない いない ばあ

松谷みよ子／文　瀬川康男／絵　童心社

ネコやクマ、ネズミなど、子どもになじみのある動物が「いないいないばあ」を繰り返すシンプルな絵本です。実際の「いないばあ」遊びのように楽しんでください。

マ りんご

松野正子／文　鎌田暢子／絵　童心社

「赤いりんご」「黄色いりんご」それぞれのページに大きなりんごの絵。まるで本物のりんごのような絵は、そのおいしさや香りまで運んでくるようです。

ミ くっついた

三浦太郎／作・絵　こぐま社

ページをめくると、いろいろな動物たちが「くっついた」。読んでいると、自然に赤ちゃんと、くっつきたくなる、ほんわかあたたかい絵本です。

モ ころ ころ ころ

元永定正／さく　福音館書店

階段道や赤い道、でこぼこ道、坂道など、たくさんの色玉がころころと、転がります。決まった読み方は、ありません。いろんなリズムで読んでみましょう。

ヤ かお かお どんなかお

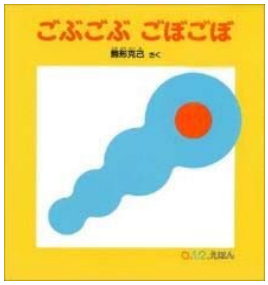
柳原良平／作　こぐま社

笑っている顔や泣いている顔、甘い顔、辛い顔などいろんな表情の顔が、両面いっぱいに描かれています。絵本にあわせていろんな表情をしてみましょう。

ヤ どうぶつのおやこ

薮内正幸／画　福音館書店

子どもになじみのある犬やさるの親子が写実的に描かれている文字のない絵本です。読み手は自由にお子さんに語りかけてください。



コ ごぶごぶ　ごぼごぼ

駒形克己／さく　福音館書店

赤ちゃんの目にわかりやすい、赤、青、黄、などの丸が描かれ、耳に心地よい音と、色の世界が広がります。また、所々に穴が開いているおもしろい絵本です。

1歳6か月

歩きはじめた赤ちゃんは、とても活動的です。
そんな赤ちゃんと一緒に絵本で遊びましょう。「読む」ことにこだわらず気軽に楽しんでみてはいかがですか？

絵本の種類：● 知識の絵本 ● 日本の人が書いた絵本 ● 外国の人が書いた絵本 ● ことばの絵本

(コ) まるくて　おいしいよ

こにしえいこ／さく　福音館書店

この「まる」なあに？まるくておいしいものがたくさんでてくる絵本です。ページをめくると、子どもの顔が輝きます。

(ヤ) おかあさんと いっしょ

薮内正幸／さく　福音館書店

いぬ、ねこ、ライオン、さるなどの動物の子ども達が、お母さんと一緒に遊んだり、食べたりしている様子を、丁寧な絵で紹介しています。場面ごとの問いかけをお子さんと一緒に考えてみませんか？

(ヤ) ずかん・じどうしゃ

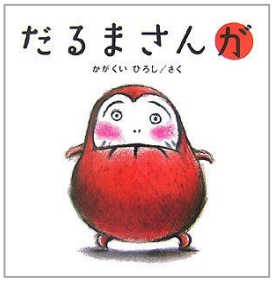
山本忠敬／さく　福音館書店

乗用車、郵便車、バス、ダンプカーなど、いろいろな種類の車が、横向きや後ろ向きなど正確で丁寧に描かれています。乗り物好きの子ども達は大喜びです。

(イ) あがりめ　さがりめ

いまきみち／さく　福音館書店

おなじみのわらべ歌の絵本です。一緒に歌って遊びましょう。はっきりとした色使いがとても印象的です。最後は、ちょっとびっくりするかもしれません。



カ だるまさんが

かがくいひろし／さく　ブロンズ新社

「だ　る　ま　さ　ん　が」とリズミカルにからだをゆらすだるまさん。ページをめくると、「どてっ」ところんだだるまさん。次は、どんなだるまさん？期待感が高まります。

カ たんたんぼうや

かんざわとしこ／ぶん　やぎゅうげんいちろう／え

福音館書店

元気に歩いていくたんたんぼうやに、動物たちがついてきます。たんたんぼうやと動物たちがまねっこしながら遊びます。一緒にまねして遊びましょ。

ゴ きんぎょが　にげた

五味太郎／作　福音館書店

きんぎょがにげた。きんぎょはどこ？水槽をにげだしたきんぎょは、カーテンの模様に隠れたり、花の中に隠れたり。子ども達の大好きなさがし絵の絵本です。さあ、きんぎょはどこへにげたでしょう？

ナ おやすみ

なかがわりえこ／さく　やまわきゆりこ／え

グランまま社

双子の子犬が、たくさん遊んでお風呂に入って、たくさん食べたら、おやすみおやすみ…。おやすみ前のお子さんに読んであげたい１冊です。

ナ はねはね はねちゃん

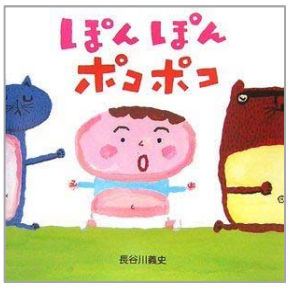
なかがわりえこ／さく　やまわきゆりこ／え

福音館書店

はねちゃんが、きりん、くま、がちょうたちと楽しく体操をします。背のびをしたり行進したり。読んでいると子ども達の体も自然と動きだし、楽しくなる絵本です。

ハ おでかけばいばい
はせがわせつこ／ぶん　やぎゅうげんいちろう／え
福音館書店

「おでかけ　おでかけ　ピタコン♪ピタコン♪」いろいろな動物がおでかけします。みんな、どこにいくのかな？



ハ ぽんぽん　ポコポコ
長谷川義史／作絵　金の星社

「ぽんぽんポコポコ」と軽快なフレーズにつられて思わず一緒にぽんぽんポコポコしたくなる絵本です。次の動物は何かな？あてっこ遊びもできますよ。

マ ママ　だいすき
まどみちお／文　ましませつこ／絵　こぐま社

小さい子ども達は、ママが大好き。それは、人も動物も同じです。いろいろな動物のお母さんと赤ちゃんの対話が、とても温かく描かれた絵本です。「ママだいすき」がほっこりと伝わってきます。

ワ おとうさん　あそぼう
わたなべしげお／ぶん　おおともやすお／え
福音館書店

大きくて力持ちのお父さんと遊ぶのは、スリルがあってワクワクです。お父さんと思いきり遊んだ後、くまくんはお父さんが大好きになる絵本です。

ハ でてこい　でてこい
はやしあきこ／さく　福音館書店

鮮やかな色の中から、「げこげこげこ」「ぴょーんぴょん」と動物たちが跳び出してきます。何がでてくるかをあてたり、わくわくしながらめくったり、出てくる時の音も楽しめる絵本です。裏表紙もお忘れなく。

2～3歳

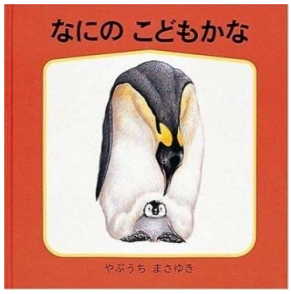
子ども達の興味は、家の中から外へと広がっていきます。いろいろ質問してくることでしょう。そんな好奇心を満足させてくれる絵本を見つけて親子で楽しんでください。

絵本の種類：知識の絵本　日本の人が書いた絵本　外国の人が書いた絵本　ことばの絵本

ゴ みんな　うんち

五味太郎／さく　福音館書店

ぞうの大きいうんちやねずみの小さいうんち。いろいろな動物のうんちがでてきます。子どもにとって興味のある、そして大事な「うんち」が、ユーモアいっぱいの絵で描かれています。



ヤ なにの　こどもかな

やぶうちまさゆき／作　福音館書店

動物の赤ちゃんのページをめくると仲良し親子があらわれます。ペンギンからライオンまで９種類の動物の親子が迫力ある絵で描かれています。あてっこしながら、楽しめる本です。

オ おおきなかぶ（ロシアの民話）

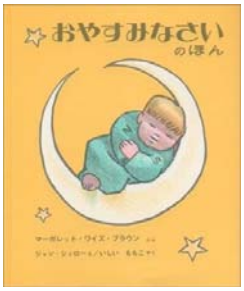
トルストイ／再話　内田莉莎子／訳　福音館書店

おじいさんが作ったかぶが大きくなりすぎて一人ではぬけません。おばあさんや、犬や猫など、みんなを呼んでひっぱります。リズミカルなかけ声は、子ども達が喜びます。

カ はらぺこ　あおむし

エリック・カール／作　もりひさし／訳
偕成社

日曜日の朝、葉っぱ上の小さな卵から、小さなあおむしが生まれます。はらぺこのあおむしが食べたところに、穴が開いている仕掛けは子どもを喜ばせます。



プ おやすみなさいのほん
マーガレット・ワイズ・ブラウン／文
ジャン・シャロー／絵　石井桃子／訳　福音館書店

夜や、鳥やけものたちも、みな眠ります。力強い絵と、美しいことばが、幼い子を眠りの世界にいざないます。

カ おやすみなさい　コッコさん
片山健／作　福音館書店

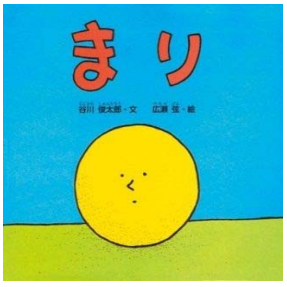
おやすみなさいの時間になっても、なかなか寝ない子がいますね。コッコさんもそんな子のひとりです。お月様がやさしく語りかけ、お空も、池の水もお魚も眠り、ついにコッコさんもおやすみなさい。おやすみなさい前に最適な絵本です。

カ たまごの　あかちゃん
かんざわとしこ／文　やぎゅうげんいちろう／絵
福音館書店

最初のたまごに「でておいでよ」と呼びかけると、ひよこがでてきます。次のたまごに呼びかけると…。いろんなたまごから、いろんな生き物が登場します。

キ パンツの　はきかた
岸田今日子／さく　佐野洋子／え
福音館書店

自分でパンツをはけるかな？コツさえつかめば、できるよ。さあ、かわいいブタと一緒にパンツをはいてみよう！



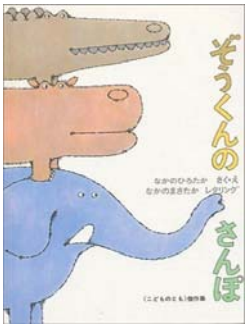
タ まり
谷川俊太郎／文　広瀬弦／絵　クレヨンハウス

まあるいまりが一つ「ころん」と転がりだしました。落ちたり弾んだり棒で打たれたり。まりの形や表情、音を楽しんでください。

ナ　ぎったん　ばっこん

なかえよしを／文　上野紀子／絵
文化出版局

とりさんとねずみさんがシーソーをはじめると、うさぎさんやいぬさんが次々にやってきます。どうぶつたちの楽しいシーソー遊びの絵本です。



ナ　ぞうくんの　さんぽ

なかのひろたか／さく・え　福音館書店

ぞうくんはさんぽにでかけます。途中で出会ったかばくんやわにくん、かめさんを次々に背中にのせて、さんぽを続けます。でも最後には…。やさしさあふれる絵は、子ども達を引きつけます。

ヤ　しゅっぱつ　しんこう！

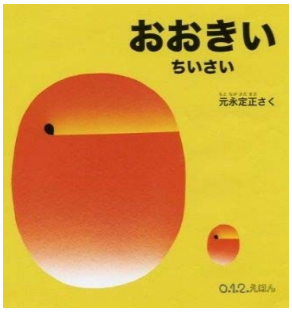
山本忠敬／さく　福音館書店

特急列車→急行列車→普通列車と乗り継いで、おかあさんとみよちゃんは、おじいちゃんに会いに行きます。駅で行き交う人達や駅員さんの様子もていねいに描かれています。

ワ　しろくまちゃんの　ほっとけーき

わかやまけん／作　こぐま社

おかあさんと一緒にしろくまちゃんがほっとけーきをつくります。材料をそろえて、卵を割って、ぽたあん、どろどろ、ぴちぴちぴち、ほっとけーき焼けたかな、まあ～だまだ。あ～いい匂い。



モ　おおきい　ちいさい

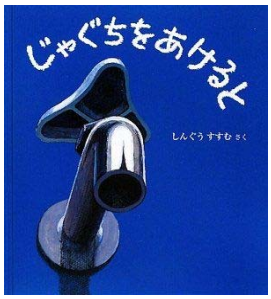
元永定正／さく　福音館書店

「おおきい、ちいさい」の繰り返しがリズミカルで、楽しい言葉の絵本です。ユニークで鮮やかな絵、言葉の区切りや字の形のすべてを、感じるまま自由に読んでみてください。

3～4歳

個人差はありますが、少し長めの絵本を聞くことができるようになってきます。登場人物に感情移入したり、まねをして遊んだり・・・。想像の世界での体験も子どもの心を育てていきます。

絵本の種類：知識の絵本　日本の人が書いた絵本　外国の人が書いた絵本　ことばの絵本



シ　じゃぐちをあけると
しんぐうすすむ／さく　福音館書店

じゃぐちから流れ出る水に、指やこっぷをあててごらん。どんな形にかわるかな？　いつもはまっすぐ出てくる水だけど、いろいろな形に変身します。

ヒ　おにぎり
平山英三／ぶん　平山和子／え　福音館書店

まっしろな炊き立てのご飯を両手でギュッギュッとにぎるおにぎり。見開きいっぱいに、おにぎりのおいしそうな様子が描かれていて、思わず手を伸ばして食べたくなる絵本です。

エ　もりのなか
エッツ／作　まさきるりこ／訳　福音館書店

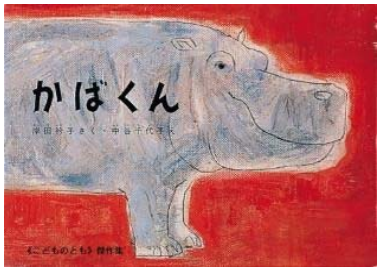
ぼくは森へ散歩にでかけました。すると、森で出会ったたくさんの動物が、ぼくの散歩についてきました。みんなでおやつを食べて遊びます。

テ　てぶくろ（ウクライナ民話）
ラチョフ／絵　うちだりさこ／訳　福音館書店

雪の上に落ちていた手袋にネズミが住みこみました。そこへ、カエルやウサギ、キツネが次々やってきて、とうとう手袋ははじけそう…。個性ある動物の表情がすばらしい絵本です。

レ ちいさいきかんしゃ
レンスキー／ぶん・え　わたなべしげお／やく
福音館書店

スモールさんは、ちいさい機関車の機関士です。毎日機関車に油をさし、車体を磨きます。炭水車、ボイラー、煙突など機関車の各部が、幼い子に楽しく理解できるように描かれています。



キ かばくん
岸田衿子／さく　中谷千代子／え　福音館書店

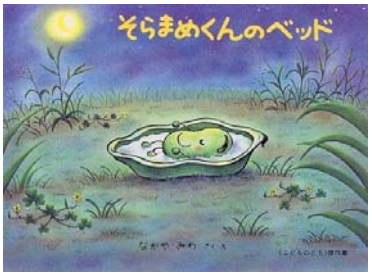
「きょうは、なんだか、うるさいとおもった」日曜日の動物園のはじまりです。朝起きてから寝るまでのかばの親子の様子を、ほのぼのとあたたかく描いています。

ト でんしゃに　のって
とよだかずひこ／作　アリス館

うららちゃんが、ひとりで電車にのっておばあちゃんの家へでかけます。途中の駅でワニやクマが乗ってきて、電車はどんどん混んできます。

ナ ぐりとぐら
なかがわりえこ／文　おおむらゆりこ／絵
福音館書店

野ねずみのぐりとぐらは、森で大きな卵を見つけ、さっそく大きなカステラをつくりました。残った卵のからで何をつくったのでしょう？



ナ そらまめくんのベッド
なかやみわ／さく・え　福音館書店

そらまめくんは大切なベッドを誰にも貸しません。
そんなある日、そのベッドがなくなり…。

ニ わたしのワンピース
にしまきかやこ／えとぶん　こぐま社

空からふわふわっと落ちてきた真っ白な布。「ミシン　カタカタ　ミシン　カタカタ　できた　できた　ララランロロロン」リズミカルでとても楽しい絵本です。どんなワンピースができるかな？

マ おふろだいすき
松岡享子／作　林明子／絵　福音館書店

ぼくはおふろが大好き。あひるのプッカと一緒にはいると、かめやペンギン、オットセーやくじらまで登場して…。子どもの空想の世界が広がります。

ワ しょうぼうじどうしゃ　じぷた
渡辺茂男／さく　山本忠敬／え　福音館書店

古いジープを改造して作られた消防自動車のじぷたは、小さいために、あまりみんなから相手にされません。ところが、そんなじぷたが大活躍する日がやってきます。スピード感あふれる絵と文の乗物絵本です。

バ ぶたたぬききつねねこ
馬場のぼる／作　こぐま社

子どもが大好きなしりとり遊びの絵本。しりとり言葉だけなのに、絵を追っていくと、愉快なおはなしが見えてきます。

マ いっぱい　やさいさん
まどみちお／文　斉藤恭久／絵　至光社

いろいろな色や形がある野菜。その野菜になれた喜びやうれしさを、まどみちおさんの詩と斉藤恭久さんの絵がやさしく語りかけてきます。

4～5歳

ストーリー性のある長い絵本や、科学絵本を楽しめるようになり、好みも少しずつはっきりしてくるでしょう。何度も「読んで」ともってくる本は、何度でも読んであげましょう。「お気に入りの絵本」をぜひ見つけてください。

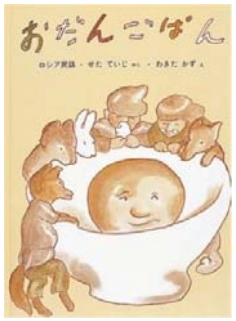
絵本の種類：知識の絵本　日本の人が書いた絵本　外国の人が書いた絵本　ことばの絵本

キ　やさいのおなか
きうちかつ／さく・え　福音館書店

「これなあに」やさいのおなかのシルエット。ページをめくると色鮮やかなやさいが現れます。やさいのおなかは、ふしぎな形。

チ　おなら
長新太／さく　福音館書店

どうしておならはでるのかな？どうしておならはくさいのかな？など、おならのあれこれがわかりやすく書かれているお話です。



オ　おだんごぱん　（ロシア民話）
せたていじ／やく　わきたかず／え　福音館書店

おだんごぱんはころころころころ。捕まるものかところころころころ。ところが、かしこい狐に出会い・・・。おだんごぱんの運命は？ロシアの代表的な民話です。

グ　おおかみと七ひきのこやぎ
グリム・J＆W／文　せたていじ／やく
フェリクス・ホフマン／絵　福音館書店

七匹のこやぎが、お留守番をしていると、オオカミがやって来ます。家に入ろうと「お母さんだよ」と言いますが…。こやぎとオオカミの駆け引きにドキドキします。

テ しずくのぼうけん
テルリコフスカ／さく　内田莉莎子／やく
福音館書店

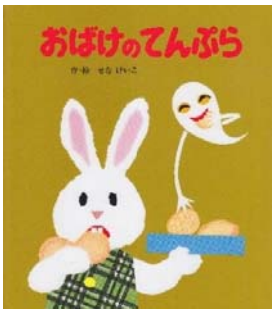
ある日、バケツから、水がひとしずく、旅にでました。しずくは汚れたり透明になったり…。最後はつららになって春を待ちます。

ブ ちいさなヒッポ
マーシャ・ブラウン／さく　うちだりさこ／やく
偕成社

小さなカバのヒッポは、いつも母さんカバと一緒にいます。ところがある日、ひとりで水面に出てしまい、ワニにおそわれそうになります。

カ からすのパンやさん
かこさとし／作　偕成社

いずみが森にある、からすのパンやさんは、すてきな形のパンをどっさり焼きました。するとパン屋の店先は大騒動！



セ おばけのてんぷら
せなけいこ／作・絵　ポプラ社

うさぎがてんぷらをあげていると、おばけが匂いにつられてやってきました。おばけはてんぷらをつまみぐいして、うっかりころもに落ちてしまいました。

タ まあちゃんのながいかみ
たかどのほうこ／さく　福音館書店

まあちゃんの髪は今、おかっぱ。まあちゃんは、「もっと、ずーっと伸ばすんだから」といいます。長くなった髪で、魚をつったり牛をつかまえたり、まあちゃんの楽しい空想が続きます。

ニ ぐるんぱのようちえん

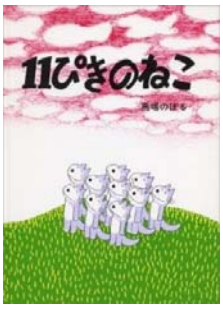
西内ミナミ／さく　堀内誠一／え　福音館書店

町に働きに出されたぞうのぐるんぱは、行く先々でとてつもなく大きなものばかり作って失敗ばかり。でも最後につくった幼稚園は大成功。

ハ めっきらもっきらどおんどん

長谷川摂子／作　ふりやなな／絵　福音館書店

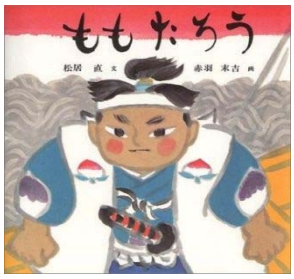
かんたは遊ぶともだちがみつからなかったので、めちゃくちゃな歌を大声で歌いました。すると、へんてこりんな三人組がとんできて、一緒にあそぶことになりました。



バ １１ぴきのねこ

馬場のぼる／作　こぐま社

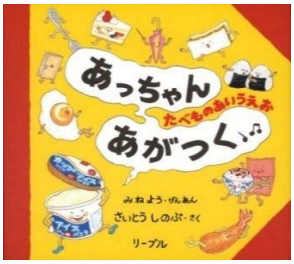
腹ぺこのねこたちは、大きな魚をつりに湖にやってきました。大格闘の末、やっと怪魚を生け捕ります。みんなに見せるまでは食べない、と約束したのに・・・。あっと驚くどんでん返しが大人気。



モ ももたろう

（日本の昔話）
松居直／文　赤羽末吉／画
福音館書店

ももから生まれた ももたろう。立派な若者に成長したももたろうは、犬、サル、キジをおともにして鬼が島に鬼たいじに出かけます。さて、無事に帰ってこられるでしょうか？



サ あっちゃんあがつく　たべものあいうえお

さいとうしのぶ／さく　リーブル

「あっちゃんあがつく　アイスクリーム」で始まる、濁音なども含めた69音の言葉あそびの絵本です。一緒に声を出して読んだり歌ったりしてみましょう。

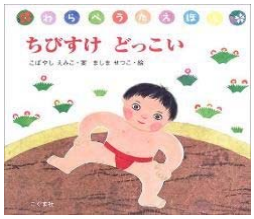
わらべうた・手遊び　だいすき！

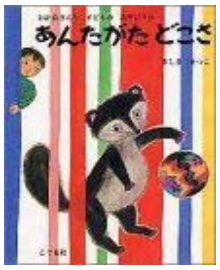
絵本の読み聞かせや遊びの合間に、「わらべうた」を歌ってあげたり、手遊びをいっしょにして、楽しむ時間を持ちましょう。いくつか覚えておくと、いつでも、どこでも、楽しめますよ！子育ての強い味方です。

「かえるがなくから　かーえろ」
松谷みよ子／文　遠藤てるよ／絵
偕成社

「ととけっこう　よがあけた」
こばやしえみこ／案　　ましませつこ／絵
こぐま社

「ちびすけ　どっこい」
こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵
こぐま社





「あんたがた　どこさ」
ましませつこ／絵
こぐま社

「あがりめさがりめ」
ましませつこ／作
こぐま社

「いろいろ　おせわになりました」
やぎゅうげんいちろう／作
福音館書店

「あかちゃんのうた」
松谷みよ子／作
いわさきちひろ／絵
童心社

「うたえほん」
つちだよしはる／え
グランママ社

「あかちゃんとお母さんの
あそびうたえほん」
小林衛己子／編
大島妙子／絵
のら書店

「１２のわらべうたえほん」
小林衛己子／編
あべななえ／絵
ハッピーオウル社

「１２のねかせうたえほん」
小林衛己子／編
おおいじゅんこ／絵
ハッピーオウル社

こちらの本は、CD付き

「『わらべうた』で子育て
入門編」
阿部ヤエ／著　平野恵理子／絵
福音館書店

「にほんのわらべうた」全４巻
近藤信子／著　柳生弦一郎／著
福音館書店

イラスト／青山久実

このほんだいすき

平成 27 年 2 月 28 日発行（第 3 版・改訂版）

編集・発行

中央図書館	宇都宮市明保野町 7 番 57 号	TEL	028-636-0231
東図書館	宇都宮市中今泉 3 丁目 5 番 1 号	TEL	028-638-5614
南図書館	宇都宮市雀宮町 56 番地 1	TEL	028-653-7609
上河内図書館	宇都宮市中里町 182 番地 1	TEL	028-674-1123
河内図書館	宇都宮市中岡本町 3397 番地	TEL	028-673-6782

宇都宮市立図書館ホームページ

https://www.lib-utsunomiya.jp/

宇都宮市立図書館